

フィンランド語準中級講座②

「関係詞」

関連する他の動画
「フィンランド語文法：中級⑩」

資料掲載サイト
「フィンランド語との対話」 [<https://yoshidakingo.com/>]

フィンランド語準中級②：「関係詞」テキスト

InfoFinland on verkkosivusto, **joka** kertoo sinulle tärkeitä asioita Suomesta ja suomalaisesta yhteiskunnasta. (Koto-Suomi, 61) [<https://www.infofinland.fi/fi>]

InfoFinland は | である | ネットのサイト |、それは | 語る | あなたへ
| 重要な | 事柄を | フィンランドについて | そして | フィンランドの
| 社会について。

Asunnossa on käytännöllinen ja tilava keittiö, **jonka** varustukseen kuuluu liesi, jääkaappi ja mikroaaltouuni. (Koto-Suomi, 32)

住居には | ある | 実用的な | そして | ゆったりした | 台所が |、それ
の | 設備に | 属する | レンジが | 冷蔵庫が | そして | 電子レンジが。

Yötyötä on työtä, jota tehdään kello 23.00–06.00 välisenä aikana. (Koto-Suomi, 154)

「夜間仕事」とは | である | 仕事 | 、それを | する | 23 時から 6 時の
| 間の | 時間に。

Voit lainata automaatilla kirjat ja elokuvat itse, ja silloin saat kuitenkin, jossa
lukee palautuspäivä eli eräpäivä. (Koto-Suomi, 104)

あなたはできる | 借りる | 自動機で | 本を | そして | 映画を | 自身で
| 、そして | そのときに | あなたは得る | 受け取り (レシート) を |
その中に | 書いてある | 返却日が | つまり | 期限日が。

Turvakoti on paikka, **josta** kuka tahansa ihminen saa apua tai turvaa.
Turvakotiin voi mennä, jos ihminen ei voi mennä omaan kotiin esimerkiksi
väkivallan, uhkailun tai pelon takia. (Syo, 98)

避難場所（シェルター）は | である | 場所 | 、そこから | 誰 | でも |
人は | 得られる | 助けを | あるいは | 安全を。避難場所へ | できる |
行く | 、[もし | 人が | できない | 行く | 自分の | 家へ | たとえば | 暴
力の | 、脅迫の | あるいは | 恐怖の | ために。

Ammattiliitto on järjestö, **johon** kuuluu saman alan työntekijöitä. (Koto-
Suomi, 153)

労働組合は | である | 組織 | そこへ | 属する | 同じ | 分野の | 労働者
たちが。

Työtön on ihminen, **jolla** ei ole työtä. (Koto-Suomi, 136)

仕事のない人とは | である | 人 | 、その人には | ない | 仕事が。

Kouluvuosi eli lukuvuosi alkaa elokuun puolivälissä ja päättyy kesäkuun ensimmäisenä lauantaina. Vuosi jakautuu kahteen osaan, **jotka** ovat syyslukukausi ja kevätlukukausi. (Syo, 112)

学校年は | つまり | 学年は | 始まる | 八月の | 中間で | そして | 終わ
る | 6月の | 最初の | 土曜に。一年は | 分かれる | 二つの | 部分へ | 、
それらは | である | 秋学期 | そして | 春学期。

Laulaminen on parasta, **mitä** tiedän.

歌うことは | である | 最高の | 、それを | 私は知っている。

Ulkona sataa, **mikä** estää matkani.

外では | （雨が）降っている | 、それは | 妨げる | 旅行を・私の。

フィンランド語準中級②：「関係詞」解説

I. 関係代名詞 joka

単数主格	joka	単数接格 jolla
単数属格	jonka	単数奪格 jolta
単数分格	jota	単数向格 jolle
単数内格	jossa	単数様格 jona
単数出格	josta	単数変格 joksi
単数入格	johon	複数主格 jotka

Kissa, **joka** nukkuu tuolla, on minun.

猫ーそれはあそこで眠っているがー私のものだ。

Koira, **jonka** nimi on Musti, on hänen.

犬ーその名前はムスティだがー彼のものだ。

Kadulla, **jolla** on ravintola, on myös kahvila.

通りにはーそこにはレストランがあるがー喫茶店もある。

II. 関係代名詞 mikä

Ulkona sataa, **mikä** estää matkani.

外では雨が降っているーそれが私の旅行を妨げる。

Laulaminen on parasta, **mitä** tiedän.

歌うことは最高であるーそれを私は知っている。

Tämä on paras paikka, joka (~ mikä) Suomesta löytyy.

これは最高の場所だーそれはフィンランドで見つかる。

Tämä on paras kirjailija, **jonka** tiedän.

これは最高の作家であるーそれを私は知っている。

Koti on paikka, **missä** (~ **jossa**) voimme olla täysin oma itsemme.

家は場所であるーそこで我々は完全にありのままの自分自身でいられる。

Ⅲ. 関係副詞 jonne, jolloin と関係形容詞 jollainen

Maa, **jonne** matkustan, on Suomi.

国はーそこへ私は旅行するーフィンランドだ。

Kuutamo on aika, **jolloin** kuu paistaa.

月夜は時間だーそのときには月が輝く。

He rakentavat taloa, **jollainen** on monen muunkin unelma.

彼らは家を建てているーそのようなものは多くの他の人たちの夢でもある。

おまけ

mikä, tämä, tuo, se

joka

min**ne**, tän**ne**, tuon**ne**, sin**ne**

jon**ne**

mil**loin**, täll**öin**, tuoll**oin**, sil**loin**

joll**oin**

mill**ainen**, täll**ainen**, tuoll**ainen**, sell**ainen**

joll**ainen**